湖南ロータリークラブ　国際ロータリ第2650地区
第23期　2011～2012　WEEKLY BULLETIN

第23期　会長　井島　均

クラブテーマ　人（友）と交わり愛しみの心で

国際ロータリーテーマ　こころの中を見つめよう　博愛を広げるために

第2650地区テーマ　良き伝統を守り、新しいロータリーに挑戦しよう

ＲＩ会長
ｶﾙﾔﾝ・ﾊﾞﾈﾙｼﾞｰ

地区ｶﾞﾊﾞﾅｰ
今西　信裕

2012年6月21日第1099回　例会プログラム	
●例会場	十二坊温泉
●開会点鐘	12時30分
●ロータリーソング	我等の生業
●6月の歌	鼻
●内容	ｸﾗﾌﾞ協議会　年度末報告

会長の時間

会長　井島均

6月第3週、今日はクラブ協議会であります。23期後期の事業並びにこの一年間の主な事業を総括していただきたいと思います。何はともあれ、会員の皆様のご協力とともにそれぞれの委員長を中心としてこの一年を無事終わることが出来本当に有難う御座いました。又、16日から18日まで台北府門ロータリーの会長交代式にいって参りました。今年は当初会長交代式は縮小した形で行いますというお手紙をいただき、当方もどういった形で対応したらいいのか悩みましたが、いってみると若干規模は縮小されていましたが例年と変わりませんでした。しかし、これからの府門RCとのお付き合いも、府門RCとの話し合いでも感じましたが、もう少し考えていく時期が来ている様に思います。来期も国際交流を踏まえて、府門RCとの友好を進めていっていただきたいと思います。そして、交代式に参加していただいた、甲斐切副会長、上西エレクト、増井次年度幹事、奥村PP,辻PP,桑名会計有難う御座いました。特に、奥村PP,辻PPには、増井旅行代理店のお手伝いと台湾のナビゲーターまでしていただき、たいへん楽しい珍道中となりました。又、台湾の違ったよさを発見した旅行となりました。本当に有難う御座いました。この訪問を大切に次年度に引き継ぎたいと思います。

例会変更

例会日		クラブ名	ビジター受付	例会日		クラブ名	ビジター受付
6/22	金	守山	平常通り	6/25	月	五個荘能登川	平常通り
6/25	月	長浜	平常通り	6/28	木	彦根	平常通り
6/26	火	水口	平常通り	6/28	木	草津	平常通り
6/27	水	大津東	無し	6/29	金	大津中央	平常通り
6/27	水	八日市南	無し	6/29	金	長浜東	平常通り
6/27	水	高島	事務局	6/29	金	守山	平常通り
6/27	水	近江八幡	平常通り	6/29	金	東近江	事務局

出席報告

例会名	例会日	会員数	当日出席	事前	事後	免除会員	出席率
第1096回	5月31日	35名	26名	2名	3名	4名	100.00%
第1098回	6月14日	35名	23名	4名	名	4名	87.10%

幹事報告

1. 本日例会はｸﾗﾌﾞ協議会で今年度事業報告です。その後に委員会ごとに引継ぎをしていただきます。
2. 次週の例会は最終例会で会長交代式をﾀﾞｲﾔﾓﾝﾄﾞﾘｿﾞｰﾄ滋賀にて18:30～行います。ロータリー事務所をバスが17:00出発となっております。
3. 6月16日～18日姉妹クラブ台北府門RCの会長交代式に7名で参加してきました。台北府門RCの会員名簿を載いたので皆さんにお配りました。

ニコニコ箱

2012年6月14日　第1098回

お客様	
井島　均	竹若PP素晴らしい卓話ありがとうございました。ウンチクのある卓話でした。
甲斐切稔	竹若PP素晴らしいテーマの卓話ありがとうございました。いつになったら奥様との馴初めを聞かせていただけるのかな？
青木善政	園田PP先日は記念卓話ご苦労様でした。欠席して申し訳ございません。
石田晃朗	竹若さん素晴らしい卓話ありがとう。
石田晃朗	辻さん秘薬のJGリンデロン-プレゼントありがとうございます。
川北清満	竹若PP久々のロータリーアンらしい卓話ありがとうございました。
中川三夫	竹若産素晴らしい卓話ためになります。
富田喜義	竹若さん卓話ご苦労様でした。
奥村増一	竹若さん卓話ご苦労様です。
辻　孝範	竹若PP卓話ありがとうございました。良い話を楽しく聞かせていただきました。
竹若　豪	卓話ありがとうございました。
上西　保	竹若PP素晴らしい卓話ありがとうございました。真衣ひなのさん囲む集いにご参加ください。
野村哲哉	7月からは皆出席で頑張ろうと思っていますが・・・
山本善通	竹若さん素晴らしい卓話を聞かせていただきありがとうございます。元電通マンとはビックリしました！
田村義教	竹若PPありがとうございました。とても良い話でしたね。
長谷平官	竹若さん卓話ありがとうございました。独特の雰囲気でのお話楽しかったです。
青木正伸	竹若PP卓話ありがとうございました。長生きして何度も聞かせてください。
三峰張巨	竹若さん卓話ありがとうございました。ますます若くなって下さい。
澤田　淳	竹若PPのロータリーに対する熱い気持ちがよく分りました。湖南スカイツリーの完成楽しみにしています。
西岡昌彦	竹若さん卓話ありがとうございます。

本日合計　62，000円　　累計2，593，024円

【創立】1989年6月8日 【認証】1989年6月26日 【例会】毎週木曜日12:30～13:30 【会場】十二坊温泉ゆららTEL0748－72－8211 FAX0748－72－8443
【事務所】 滋賀県湖南市中央5丁目62番地 TEL(0748)72-5577 Fax(0748)72-5588 mail:konan-rc@mx.bw.dream.jp【姉妹クラブ】台北府門扶輪社

四つのテスト　①真実かどうか。②みんなに公平か。③好意と友情を深めるか。④みんなのためになるかどうか。

卓話

竹若豪　会員

ディスカッションリーダー「DL」について
～ブリッジ・ザ・ギャップス～

河本ガバナーは新しい会員のギャップを埋め、クラブの活性化を図る事が目的「隔たりをなくそう」を地区のスローガンに揚げました。ロータリー百年を経て近年、社会構造も変化し、何よりも人や社会や文化相互、価値観が違って充分な知識を持たないでロータリーを去って行く人が多い事は非常に残念な事である。そこでロータリアンとして活動する為にはクラブの根底から一人一人のロータリアンが自発的に自覚を持った話し合いをして理解する。新しい会員が古い会員に遠慮する事なく発言する。ブリッジ・ザ・ギャップスをテーマに揚げたと言う事です。来期はその役割が私で、私の事をディスカッションリーダー「DL」と呼んで下さい。

しかし私は、古い会員と新しい会員の隔たりがうちのクラブには無いように思いますが、ただ、古い会員にこんな事、あんな事が中々言えないと言う人がいれば、私がブリッジの役目を果たします。私もロータリアン二十三年、それ位のお仕事位しか出来ませんが頑張らして頂きます。

今年、プログラム委員長で、私は平松さんに最後を閉めてもらおうと思っておりましたがいつの間にか私になっていました。去年は余生の話をしてこれが最後かと思いましたが、何とか生きておりますのでその続編を少し話して行きたいと思います。

私達のロータリークラブのメンバーの中には、すごい方々が沢山おられます。工業会会長、商工会会長、そして観光協会会長、全て湖南市をどのように発展、活性化するかそこに焦点をあてた団体の会長ばかりです。又、一代で会社を大きくした方などたくましい人ばかりです。

今、湖南市の若者、特に甲西高校、石部高校二つの高校が湖南市にありますが、皆さんご存じのように人気が中々上りません。又、夢を持った若者、目標を持った若者が少なくレベルが下がっているようです。この若者に夢と目標を持たせる為の講演を出前でする事で何とかなるんじゃないか。出前インターアイトです。特に石部高校は卒業時には一クラスが無くなっているそうです。

我々のクラブも講師をプロジェクトし、たとえば会長の井島さんならば「滋賀を設計する」テーマで、園田英次君なら「東南アジアの若者と貧困」平松PPなら「TOTOのサラリーマンから電気、ゴルフセンターの経営まで」上西保次年度会長なら「父の負債・マイナスからのスタート」 青木PPの「自転車から配達 」三蜂さんなら「いじめからの脱却」上西宗市さんなら「漬け物で年商四十億」・川北PPなら「生活保護を受けた時代から今日」私なら、若者に夢を持たせる講演をするなら、こんな事を言いたいというメンバーを集い、今の若者に、私達の時代の貧しさ、貧困さを伝えて、ここまで成し遂げた経験、談話をせめて一人でも二人でも、夢、目標を持った若者を導く事、そして人間は、人間を好きになる事が大事である事を教えられれば、それも大きな場所はいらない。クラス単位で行うPRを作るより効果的なPRになるのではないかと思います。

さて、去年の三月十一日の大震災から一年四ヶ月、舌の乾かぬうちに大飯原発が稼働の準備が始まっております。

あの悲惨な画像をどれだけ見たか、それでも人間はこりない、本当に人間は人間を好きなのか、自分だけが人間で周りの知らない人は動く動物ロボットのように思っているのではないか。本当に東京電力なんかは戦犯で死刑になった東郷英次郎のような罪があるのではないか。そのように思う今日この頃です。過去の歴史を振り返って、世界文明がいくつもこのような形でつぶされていた事がなぜ解らないのだろうかと思う。ついに、日本文明も破棄の一歩をたどる気がします。

我々が今、過去の歴史をしっかりと勉強すれば、人間はあらゆる危機に遭遇し、それを乗り越えてきた知恵がたくさんある。それを今、どう生かすかと言う観点で歴史をもう一度勉強しなければいけないような気がします。

「治に居て乱を忘れず」（ちにいてらんをわすれず）平和な間に準備をしておくという意味です。

我々はあまりにも平和ボケをしてしまった。平和な時代に万一に備えを！しなかった国は過去を歴史を見ても亡びていっている。

戦後、日本は北方領土をソ連に侵入された。その現実を忘れ、今また、尖閣諸島問題で中国、台湾、韓国と入り乱れた争いが続いている。なぜ、平和の世の間に準備をしなかったのか。これを忘れてしまったのが日本政府。年金制度も同じ事が言えるのではないだろうか。これを今度我々の仕事、会社に置き換えてみよう。

松下幸之助の危機の克服という乱があります。当時昭和九年の室戸台風で大阪工場が全滅しました。しかし、

それを後回しにし、「お得意先に慰問に行け！」と自分の工場の大半が倒壊しているのにお得意様を真剣に考えている。現金、パン、懐中電灯、石鹸等の日用品を非難している人に社員全員が小舟で渡しに行った。買ってもらうお客様との人間としての温かいつながりが、商売の本質ではなかろうか。難しい哲学商よりも人と人とのつながり、血の通ったいわゆる人間と人間との付き合いなのだなという事を忘れてはならない。

今回東北震災であらゆる会社がつぶれた中で東京電力が本当にこのような態度をとったのだろうか。「地を居て乱を忘れず」の精神があればテレビでみるような東電の態度ではないはずです。

いよいよ湖南市のルールも変ろうとしている。バイパスが石部に通るといよいよ開通です。又、二年後にイオンを中心とした町づくりが始まります。その周りにも数々のお店が造られるでしょう。この二年の間にフランチャイズの店、大型店舗の戦略に負けない様に知恵を出さなければならないと思います。そういう意味で私も今回その「治に居て乱を忘れず」として、二の丸を作っております。人から「いけすの王将」が撤退した理由はやまりゆうさんやと言われた時はやっと個人が組織に勝ったという気分で悪いものではなかったのですが「治に居て乱を忘れず」です。

私の前世は野良犬だったような気がする。日々人間におびえ、食物をあさり、良家のお犬様をうらやましく思い、寒さに震えながらびっこを引き、飢えを耐えている。しかし、ロータリークラブに入らして頂いてから今世の人間とうまく付き合えるようになった。以前は自分勝手我がまま、人の顔色を見て動く、貧しい心の持ち主だったような気がします。

二十数年前ロータリーに入会してやっと人間になったように思います。残り少ない人生、出来る限り真の人間を求めて行きたいと思います。又、来世には野良犬には戻らないようにしたい。みなさん最後まで宜しくお願いします。私も残った余生の中で息子に渡すまでは、**「治に居て乱を忘れず」**をもっとうに頑張って行きます。

会員誕生祝

湖南ロータリークラブ第２３期理事役員

会長	井島　均	幹事	石原久歳
直前会長	長谷川正勝	S.A.A	中川三夫
会長エレクト	上西　保	会計	桑名宏幸
副会長	甲斐切稔	会員組織・広報	園田英次

奉仕プロジェクト	川北清満
国際奉仕	徳島りつ子
社会奉仕	長谷平官
職業奉仕	中澤実仟盛
新世代	青木正伸